

病理学各論(病理学各論 I・II・講義と実習)

科目到達目標: 疾病の概念と発生機構、病態生理や病理形態学的特性を理解する

科目責任者(所属教室): 林 一彦(分子病理学)

回数		時限	講義室	講義内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
1	4/2(月)	1	323	食道講義	梅北 善久	器官病理学	食道癌, 食道炎の病因, 病態, 組織像について理解する。	扁平上皮癌, 上皮内腫瘍, Barrett食道, Barrett腺癌, 食道炎
2	4/2(月)	3	323	原発性肝癌	加藤 雅子	分子病理学	原発性肝癌の病因、病理	肝細胞癌、胆管細胞癌、嚢胞腺癌、肝芽腫、肝炎ウイルス、肝硬変症、肉眼分類、組織分類、分化度
3	4/2(月)	4	323	膵癌、胆嚢癌	加藤 雅子	分子病理学	膵癌、胆嚢癌の病理	漿液性嚢胞腺癌、粘液性嚢胞腺癌、膵管内嚢胞腺癌、上皮内癌、浸潤性膵癌、腺房細胞癌、dysplasia、早期癌
4	4/3(火)	1	組織系	講義と実習: 肝 1	林 一彦 加藤 雅子	分子病理学	肝の病理	肝臓の構造、肝細胞癌
5	4/3(火)	2	323	皮膚・感覚器講義1	野坂 加苗	器官病理学	代表的な炎症性皮膚疾患について説明できる。	急性皮膚炎(湿疹, 多形紅斑), 慢性皮膚炎(乾癬, 扁平苔癬), 水疱性皮膚疾患(天疱瘡, 類天疱瘡), desmoglein, BPAG, 尋常性疣贅, 白癬, 膿痂疹, 脂漏性皮膚炎
6	4/4(水)	3	323	胃講義	梅北 善久	器官病理学	腺腫, 胃癌, 胃潰瘍, 胃炎の病因, 病態, 組織像について理解する。	胃炎, 腸上皮化生, 消化性潰瘍, H. pylori 感染症, MALTリンパ腫
7	4/4(水)	4	323	大腸講義(腫瘍)	梅北 善久	器官病理学	大腸腫瘍の病因、病態、病理組織分類について概説できる。	腺腫, 腺癌, de novo 癌, HNPCC, Dukes分類, Carcinoid, P-J polyp, Juvenile polyp
8	4/5(木)	4	323	ウイルス性肝炎、肝硬変	岡野 淳一	機能病態 内科学	ウイルス性肝炎、肝硬変の病因、病理、病態	肝炎ウイルス、肝細胞障害、慢性化、肝線維化、肝機能障害、肝性脳症、食道静脈瘤、門脈圧亢進症
9	4/12(木)	5	323	呼吸器講義1	長田 佳子	分子病理学	呼吸器の循環障害を説明できる。	浮腫、うっ血、出血、血栓、塞栓、梗塞 血管炎、肺高血圧症
10	4/18(水)	5	323	呼吸器講義2	長田 佳子	分子病理学	呼吸器感染症と気管支炎や肺炎、びまん性肺胞障害を説明できる。	細菌性肺炎、ウイルス性肺炎、肺結核、真菌性肺炎、肺膿瘍、細気管支炎、急性呼吸窮迫症候群
11	4/10(火)	1	組織系	講義と実習: 肝 2	林 一彦 加藤 雅子	分子病理学	肝の病理の組織像を説明できる。	肝臓の構造、肝細胞癌
12	4/10(火)	2	421	皮膚・感覚器講義2	野坂 加苗	器官病理学	代表的な皮膚腫瘍・感覚器疾患について概説できる。	ピリミジンダイマー, ヌクレオチド除去修復, Hedgehog経路, RAS経路, oncogene induced senescence, 扁平上皮癌, 基底細胞癌, 色素性母斑, 悪性黒色腫, 網膜芽細胞腫, 真珠腫性中耳炎, 扁平上皮乳頭腫
13	4/11(水)	3	323	大腸講義(炎症性腸疾患)	梅北 善久	器官病理学	潰瘍性大腸炎、クローン病の病因病態、組織像について概説できる。	潰瘍性大腸炎, 類上皮肉芽腫, クローン病, 腸結核, ベーチェット病, 虚血性大腸炎
14	4/11(水)	4	組織系	講義と実習: 皮膚感覚器	野坂・坂部	器官病理学	代表的な皮膚・感覚器疾患の組織像が説明できる。	皮膚原発腫瘍(扁平上皮癌, 基底細胞癌, 色素性母斑, 悪性黒色腫等), 湿疹, 天疱瘡, 類天疱瘡, 上咽頭未分化癌, 真珠腫性中耳炎, 網膜芽細胞腫
15	4/12(木)	4	323	肝障害機序と病態連繋	汐田 剛史	遺伝子医療学	肝障害機序、病態連繋	薬物性肝障害、アルコール性肝障害、ウイルス性肝炎、肝硬変、肝細胞癌、肝不全
16	4/16(月)	3	323	乳腺講義1	梅北 善久	器官病理学	良性乳腺疾患、乳癌の病因病態、組織分類について概説できる。	線維腺腫, 非浸潤性乳管癌, 浸潤性乳管癌, 小葉癌, 非浸潤性小葉癌, アポクリン癌
17	4/16(月)	4	323	乳腺講義2	梅北 善久	器官病理学	乳癌の予後因子、治療効果予測因子について概説できる。	ER, PgR, HER2, 核異型度, 組織学的異型度, センチネルリンパ節, Ki-67, TN乳癌
18	4/17(火)	1	組織系	講義と実習: 胆膵 1	林 一彦 加藤 雅子	分子病理学	胆、膵の病理組織像を説明できる。	胆管細胞癌、胆嚢癌、膵癌
19	4/17(火)	2	組織系	講義と実習: 皮膚感覚器	野坂・坂部	器官病理学	代表的な皮膚感覚器疾患に伴う組織像について説明できる	皮膚原発腫瘍(扁平上皮癌, 基底細胞癌, 色素性母斑, 悪性黒色腫等), 湿疹, 天疱瘡, 類天疱瘡, 上咽頭未分化癌, 真珠腫性中耳炎, 網膜芽細胞腫

回数		時限	講義室	講義内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
20	4/18(水)	3	323	骨・軟部腫瘍講義1	梅北 善久	器官病理学	代表的な骨軟部腫瘍の病因, 病態, 悪性度, 鑑別診断について概説できる	未分化多形肉腫, PNET/Ewing 肉腫, 脂肪肉腫, 横紋筋肉腫, 平滑筋肉腫, 骨肉腫, 軟骨肉腫
21	4/18(水)	4	323	女性生殖器講義1	野坂 加苗	器官病理学	子宮頸部と体部の疾患について説明できる	HPV, CIN, 扁平上皮癌, 子宮頸部細胞診, 子宮体癌(I型, II型), 子宮内膜増殖症, エストロゲン, p53, 子宮内膜症, 子宮腺筋症
22	4/19(木)	4	組織系	講義と実習: 食道・胃	梅北・坂部	器官病理学	食道癌, 前癌病変, 胃癌, 胃炎の組織像を説明できる。	上皮内腫瘍, 分化度, 印環細胞癌, バレット食道, バレット腺癌
23	4/23(月)	3	323	呼吸器講義3	桑本 聡史	病理部	間質性肺疾患, 塵肺症, 免疫学的機序による呼吸器疾患を説明できる。	間質性肺炎, 過敏性肺臓炎, 器質性肺炎, サルコイドーシス, 膠原病
24	4/23(月)	4	323	呼吸器講義4	桑本 聡史	病理部	呼吸器腫瘍および胸膜, 縦隔疾患を説明できる。	扁平上皮癌, 腺癌, 小細胞癌, 大細胞癌, 悪性リンパ腫, カルチノイド, 中皮腫
25	4/24(火)	1	組織系	講義と実習: 胆膵 2	林 一彦 加藤 雅子	分子病理学	胆, 膵の病理組織像を説明できる。	胆管細胞癌, 胆嚢癌, 膵癌
26	4/24(火)	2	421	女性生殖器講義2	野坂加苗	器官病理学	卵巣腫瘍と絨毛性疾患について説明できる	ERON, 卵巣上皮性腫瘍(I型, II型), Krukenberg腫瘍, Brenner腫瘍, BRCA1/2(HBOC), STIC, 卵巣間質性腫瘍, 胚細胞性腫瘍, 絨毛癌, 胎状奇胎
27	4/25(水)	3	323	特別講義(高血圧・動脈硬化症の病態機序)	並河 徹	非常勤講師	高血圧・動脈硬化症の発症因子や病態を理解する。	高血圧・動脈硬化モデルラット, 高血圧の関連遺伝子と危険因子, 脳梗塞の病態機序
28	4/25(水)	4	323	特別講義(高血圧・動脈硬化症の疫学・疾病・予防)	並河 徹	非常勤講師	高血圧・動脈硬化症の疫学と疾病病態や予防法を理解する。	高血圧・動脈硬化の疫学, 食塩摂取, 代謝関連遺伝子, 脳梗塞の認知障害, テーラーメードの食育教育
29	4/26(木)	4	323	呼吸器講義5	桑本 聡史	病理部	呼吸器腫瘍および胸膜, 縦隔疾患を説明できる。	扁平上皮癌, 腺癌, 小細胞癌, 大細胞癌, 悪性リンパ腫, カルチノイド, 中皮腫
30	5/1(火)	3	組織系	講義と実習: 乳腺	梅北・坂部	器官病理学	良性乳腺疾患, 乳癌の代表的な組織像について理解する。	乳頭腫, 線維腺腫, 葉状腫瘍, 非浸潤性乳管癌, 浸潤性乳管癌, 非浸潤性小葉癌, 浸潤性小葉癌, 粘液癌, 微小乳頭癌
31	5/1(火)	4	組織系	講義と実習: 乳腺	梅北・坂部	器官病理学	良性乳腺疾患, 乳癌の代表的な組織像について理解する。	乳頭腫, 線維腺腫, 葉状腫瘍, 非浸潤性乳管癌, 浸潤性乳管癌, 非浸潤性小葉癌, 浸潤性小葉癌, 粘液癌, 微小乳頭癌
32	5/7(月)	3	323	内分泌病理講義1	林 一彦	分子病理学	甲状腺と副甲状腺疾患の病態と形態変化を説明できる。	粘液水腫, クレチン病, バセドウ病, 慢性甲状腺炎(橋本病), 甲状腺過形成, 甲状腺腺腫, 甲状腺がん, 副甲状腺機能亢進症と低下症
33	5/7(月)	4	323	内分泌病理講義2	林 一彦	分子病理学	下垂体, 副腎と膵臓疾患の病態と形態変化を説明できる。	Cushing病, 巨人症, 末端肥大症, 小人症, Simmonds病 (Sheehan syndrome), 尿崩症, ADH不適切分泌症候群, 下垂体腺腫, Addison病, Cushing症候群, Conn症候群, 褐色細胞腫, 先天性副腎皮質過形成, 神経芽腫, 膵内分泌腫瘍 (islet cell tumors)
34	5/8(火)	1	組織系	講義と実習: 大腸	梅北・坂部	器官病理学	大腸腺腫, 大腸癌, 潰瘍性大腸炎, クローン病の組織像を説明できる。	異型度, 脈管侵襲, Dysplasia, 分化度, 深達度
35	5/8(火)	2	組織系	講義と実習: 女性生殖器	野坂・坂部	器官病理学	代表的な子宮頸部・体部疾患の組織像について説明できる	CIN, 子宮頸癌(SCC, AC), 子宮体癌(EC, SC), 子宮内膜増殖症, 子宮腺筋症
36	5/10(木)	1	組織系	講義と実習: 呼吸器1	長田 佳子 加藤 雅子	病理部 分子病理学	呼吸器循環障害をきたす疾患を病理組織学的に説明できる。閉塞性, 拘束性障害をきたす呼吸器疾患を病理組織学的に説明できる。	浮腫, うっ血, 出血, 血栓, 塞栓, 梗塞, 肺気腫, 慢性気管支炎, 気管支喘息, 気管支拡張症, ARDS, pneumoconiosis, 肺線維症
37	5/14(月)	3	323	骨・軟部腫瘍講義2	梅北 善久	器官病理学	代表的な骨軟部腫瘍の病因, 病態, 悪性度, 鑑別診断について概説できる	未分化多形肉腫, PNET/Ewing 肉腫, 脂肪肉腫, 横紋筋肉腫, 平滑筋肉腫, 骨肉腫, 軟骨肉腫
38	5/14(月)	4	組織系	講義と実習: 骨・軟部腫瘍	梅北・坂部	器官病理学	代表的な骨軟部腫瘍の組織像について説明できる	未分化多形肉腫, PNET/Ewing 肉腫, 脂肪肉腫, 横紋筋肉腫, 平滑筋肉腫, 骨肉腫, 軟骨肉腫
39	5/15(火)	1	組織系	講義と実習: 肝・胆 5	加藤 雅子 他	分子病理学	肝, 胆, 膵疾患の病理組織像について説明できる。	肝・胆・膵の構造と炎症・腫瘍等の疾患

回数		時限	講義室	講義内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
40	5/15(火)	2	323	講義と実習：女性生殖器	野坂・坂部	器官病理学	代表的な卵巣腫瘍、絨毛性疾患の組織像について説明できる	卵巣上皮性腫瘍(漿液性、粘液性、類内膜)、Krukenberg腫瘍、Brenner腫瘍、卵巣間質性腫瘍、胚細胞性腫瘍、絨毛癌、胞状奇胎
41	5/17(木)	1	組織系	講義と実習：呼吸器2	桑本 聡史 林 一彦	病理部 分子病理学	呼吸器感染症および免疫学的機序による呼吸器疾患を病理組織学的に説明できる。呼吸器腫瘍および胸膜、縦隔疾患を病理組織学的に説明できる。呼吸器疾患の組織像が説明できる。	細菌性肺炎、ウイルス性肺炎、肺結核、真菌性肺炎、サルコイドーシス、膠原病、扁平上皮癌、腺癌、小細胞癌、大細胞癌、悪性リンパ腫、カルチノイド、ARDS、通常型間質性肺炎(特発性肺線維症)、アスベスト肺、中皮腫、肺胞蛋白症
42	5/21(月)	3	323	血液造血器講義1	林 一彦	分子病理学	白血病、悪性リンパ腫、骨髄腫が説明できる。	急性白血病、慢性白血病、骨髄異形成症候群、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫
43	5/21(月)	4	323	血液造血器講義2	林 一彦	分子病理学	貧血、凝固異常をきたす疾患、リンパ節の非腫瘍性疾患および脾腫をきたす疾患が説明ができる。	鉄欠乏性貧血、再生不良性貧血、溶血清貧血、出血傾向、特発性血小板減少性紫斑病、DIC、血友病、結核、壊死性リンパ節炎、cat scratch disease、脾腫
44	5/22(火)	1	323	心血管講義1	野坂加苗	器官病理学	血管の変性疾患と血管炎について説明ができる	粥状動脈硬化症、細動脈硬化症、動脈瘤、大動脈解離、Marfan症候群、Ehlers-Danlos症候群、静脈瘤、血管炎、ANCA
45	5/22(火)	2	323	心血管講義2	野坂加苗	器官病理学	心臓の疾患と循環器の腫瘍について説明ができる	心不全、虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)、心筋症(拡張型、肥大型、拘束型)、弁疾患(狭窄症、閉鎖不全症)、粘液腫、血管腫、血管肉腫
46	5/24(木)	1	組織系	講義と実習：呼吸器 3	加藤 雅子 林 一彦	病理部 分子病理学	呼吸器感染症および免疫学的機序による呼吸器疾患を病理組織学的に説明できる。呼吸器腫瘍および胸膜、縦隔疾患を病理組織学的に説明できる。呼吸器疾患の組織像が説明できる。	細菌性肺炎、ウイルス性肺炎、肺結核、真菌性肺炎、サルコイドーシス、膠原病、扁平上皮癌、腺癌、小細胞癌、大細胞癌、悪性リンパ腫、カルチノイド、ARDS、通常型間質性肺炎(特発性肺線維症)、アスベスト肺、中皮腫、肺胞蛋白症
47	5/28(月)	3	323	脳神経病理学講義1	加藤 信介	脳病態医科学	脳血管障害の病因・病態・病理組織像を説明できる。	脳動脈硬化症、細動脈硬化症、脳梗塞、脳出血、くも膜下出血(脳動脈瘤)、ピンスワンガー病
48	5/29(火)	1	323	特別講義(腎尿路系腫瘍)	長嶋 洋治	(非常勤講師)	代表的な腎尿路系腫瘍の病因、病態、病理組織分類について概説できる	腎細胞癌、VHL、Wilms tumor、血管筋脂肪腫、膀胱癌、
49	5/29(火)	2	323	特別講義(腎尿路系腫瘍)	長嶋 洋治	(非常勤講師)	代表的な腎尿路系腫瘍の病因、病態、病理組織分類について概説できる	前立腺癌、前立腺肥大、精巣腫瘍、PSA、hCG
50	5/31(木)	1	組織系	講義と実習：呼吸器 4	桑本 聡史 林 一彦	分子病理学	呼吸器疾患の組織像が説明できる。	ARDS、通常型間質性肺炎(特発性肺線維症)、アスベスト肺、中皮腫、肺胞蛋白症
51	6/4(月)	3	組織系	講義と実習：内分泌系 1	林 一彦 加藤 雅子	分子病理	甲状腺と副甲状腺の病気における形態的変化を説明できる。	粘液水腫、クレチン病、甲状腺機能亢進症、慢性甲状腺炎、濾胞状腺腫、乳頭癌、濾胞癌、髄様癌、くる病
52	6/4(月)	4	組織系	講義と実習：内分泌系 2	林 一彦 加藤 雅子	分子病理学	下垂体、副腎と膵臓の病気における形態的変化を説明できる。	巨人症、末端肥大症、小人症、Simmond病、尿崩症、下垂体腺腫、頭蓋咽頭腫、クッシング症候群、コーン症候群、アジソン病、副腎皮質過形成、副腎皮質腺腫、褐色細胞腫、糖尿病、インスリノーマ
53	6/4(月)	5	組織系	講義と実習：内分泌系 3	桑本 聡史 林 一彦	病理部 分子病理学	内分泌疾患の組織像が説明できる。	下垂体腺腫、副甲状腺過形成、甲状腺髄様癌、神経芽腫、膵内分泌腫瘍
54	6/5(火)	1	421	脳神経病理学講義2	加藤 信介	脳病態医科学	神経変性疾患(I)の病因・病態・病理組織像を説明できる。	アルツハイマー病、ピック病、パーキンソン病
55	6/5(火)	2	421	脳神経病理学講義3	加藤 信介	脳病態医科学	神経変性疾患(II)の病因・病態・病理組織像を説明できる。	筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症
56	6/7(木)	1	組織系	講義と実習：呼吸器 5	桑本 聡史 林 一彦	分子病理学	呼吸器疾患の組織像が説明できる。	ARDS、通常型間質性肺炎(特発性肺線維症)、アスベスト肺、中皮腫、肺胞蛋白症
57	6/11(月)	3	組織系	講義と実習：血液造血器1	林 一彦 他	分子病理学	血液、リンパ節および脾臓の炎症や腫瘍性疾患の病理組織像が説明できる。	貧血、出血傾向、結核性リンパ節炎、壊死性リンパ節炎、cat scratch disease
58	6/11(月)	4	組織系	講義と実習：血液造血器2	林 一彦 他	分子病理学	血液、リンパ節および脾臓の炎症や腫瘍性疾患の病理組織像が説明できる。	急性白血病、慢性白血病、骨髄異形成症候群、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫
59	6/11(月)	5	組織系	講義と実習23：血液造血器講義と講義と実習3	桑本 聡史 他	病理部	血液・造血器疾患の病態や組織像が説明できる。	巨赤芽球性貧血、再生不良性貧血、特発性血小板減少性紫斑病、骨髄腫、ランゲルハンス組織球症、脾腫

回数		時限	講義室	講義内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
60	6/12(火)	1	組織系	講義と実習: 腎尿路系	野坂・坂部	器官病理学	代表的な腎尿路系疾患の組織像について説明できる。	Clear cell RCC, Urothelial carcinoma, 前立腺癌, Wilms tumor
61	6/12(火)	2	組織系	講義と実習: 腎尿路系	野坂・坂部	器官病理学	代表的な腎尿路系疾患の組織像について説明できる。	Clear cell RCC, Urothelial carcinoma, 前立腺癌, Wilms tumor
62	6/14(木)	1	組織系	講義と実習: 呼吸器 6	加藤 雅子 林 一彦	分子病理学	呼吸器疾患の組織像が説明できる。	肺クリプトコッカス症、肺の良性悪性腫瘍等、
63	6/18(月)	3	323	脳神経病理学講義4	加藤 信介	脳病態医科学	原発性脳腫瘍の病因・病態・病理組織像を説明できる。	Astrocytoma, Glioblastoma, Oligodendroglioma, Ependymoma, Medulloblastoma, Meningioma, Schwannoma
64	6/18(月)	4	323	脳神経病理学講義5	加藤 信介	脳病態医科学	中枢疾患の感染症の病因・病態・病理組織像を説明できる。	髄膜炎(化膿性・真菌性)、脳膿瘍、ウイルス性脳炎(単純ヘルペス性脳炎・亜急性硬化性全脳炎・進行性多巣性白質脳症)
65	6/19(火)	1	323	脳神経病理学講義6	加藤 信介	脳病態医科学	脱髄性疾患及び白質ジストロフィーの病因・病態・病理組織像を説明できる。 発生異常の病因・病態・病理組織像を説明できる。	多発性硬化症、デビック病、白質ジストロフィー(副腎白質ジストロフィー)、水頭症(Arnold-Chiari奇形、Dandy-Walker症候群)
66	6/19(火)	2	323	脳神経病理学講義7	加藤 信介	脳病態医科学	頭部外傷及び脳外傷の病因・病態・病理組織像を説明できる。 神経系における栄養障害及び中毒症の病因・病態・病理組織像を説明できる。	頭蓋骨折、脳挫傷、硬膜外血腫、硬膜下血腫、ビタミンB1欠乏症(ウェルニッケ脳症・脚気)、一酸化炭素中毒
67	6/25(月)	3	323	脳神経病理学講義8	加藤 信介	脳病態医科学	末梢神経疾患の病因・病態・病理組織像を説明できる。筋疾患の病因・病態・病理組織像を説明できる。	ギラン・バレー症候群、進行性筋ジストロフィー、重症筋無力症、神経原性筋萎縮、筋原性筋萎縮
68	6/25(月)	4	323	特別講義(動脈硬化症の病理)	谷本 昭英	(非常勤講師)	動脈硬化症の総論と病因病態について概説できる。	粥状硬化, 中膜石灰化硬化, 細動脈硬化, スカベンジャー受容体, 泡沫細胞, プラーク
69	6/25(月)	5	組織系	講義と実習: 神経病理学	加藤 信介	脳病態医科学	神経病理組織学入門としての中樞神経組織の構造が説明できる。	運動野(Betz cells, 5層構造)、Ammon's horn (Sommer's sector = CA1, CA2, CA3, CA4, 海馬歯状回, 側頭葉 = 6層構造)、視床・被殻・淡蒼球・前障・内包、中脳(黒質, 動眼神経核, 赤核, 上丘)、橋(青斑核, 橋核, 橋横線維, 橋縦線維)、延髄(舌下神経核, 迷走神経背側核, 下オリーブ核, 延髄錐体)、小脳半球(分子層, Purkinje細胞層, 顆粒細胞層, 小脳歯状核)、脊髄(前角細胞, Clarke細胞・中間質外側核 = Th11)
70	6/26(火)	1	323	糸球体腎炎講義	野坂加苗	器官病理学	腎炎, ネフローゼ, 続発性糸球体疾患, 急性尿細管障害の成り立ちを説明できる	糸球体濾過機構, 免疫複合体, 漂着抗原, 補体系, 感染症後腎炎, RPGN, 膜性腎症, 微小変化群, FSGS, MPGN, IgA腎症, 糖尿病性腎症, SLE(ループス腎炎), 急性尿細管壊死
71	6/26(火)	2	組織系	講義と実習: 糸球体腎炎	野坂・坂部	器官病理学	代表的な糸球体疾患の組織像を説明できる	微小変化群, FSGS, RPGN, MPGN, IgA腎症, 膜性腎症, 糖尿病性腎症, 急性尿細管壊死
72	7/3(火)	1	組織系	講義と実習: 神経病理学	加藤 信介	脳病態医科学	脳血管障害に伴う中枢神経組織像が説明できる。	脳出血(新鮮、高血圧性脳出血、細動脈硬化症)、脳梗塞(小梗塞巣、大梗塞巣)、Binswanger病(細動脈硬化症、高血圧性血管病変、有髄線維の変性・消失)
73	7/3(火)	2	組織系	講義と実習: 神経病理学	加藤 信介	脳病態医科学	脳血管障害と中枢性感染症に伴う中枢神経組織像が説明できる。	脳出血(新鮮、高血圧性脳出血、細動脈硬化症)、脳梗塞(小梗塞巣、大梗塞巣)、Binswanger病(細動脈硬化症、高血圧性血管病変、有髄線維の変性・消失)、化膿性髄膜炎
74	7/4(水)	1	組織系	講義と実習: 神経病理学	加藤 信介	脳病態医科学	中枢性感染症と脱髄と白質ジストロフィーの中樞神経組織像が説明できる(I)。	日本脳炎、進行性多巣性白質脳症(PML)、ヘルペス脳炎、脊髄癆(梅毒)、多発性硬化症、副腎白質ジストロフィー
75	7/4(水)	2	組織系	講義と実習: 心血管	野坂・坂部	器官病理学	代表的な心血管疾患の組織像について説明ができる	動脈硬化症、嚢胞性中膜壊死、心筋肥大、心筋症、左房粘液腫、血管炎、血管腫、血管肉腫
76	7/6(金)	1	組織系	講義と実習: 神経病理学	加藤 信介	脳病態医科学	中枢性感染症と脱髄と白質ジストロフィーの中樞神経組織像が説明できる(II)。	日本脳炎、進行性多巣性白質脳症(PML)、ヘルペス脳炎、脊髄癆(梅毒)、多発性硬化症、副腎白質ジストロフィー
77	7/6(金)	5	組織系	講義と実習: 神経病理学	加藤 信介	脳病態医科学	脱髄と白質ジストロフィーと栄養障害および中毒症に伴う中枢神経組織像が説明できる。	多発性硬化症、副腎白質ジストロフィー、一酸化炭素中毒、Wernicke脳症

回数		時限	講義室	講義内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
78	7/10(火)	1	組織系	講義と実習: 神経病理学	加藤 信介	脳病態医科学	変性疾患に伴う中枢神経組織像が説明できる(I)。	Alzheimer病、筋萎縮性側索硬化症、オリブ橋小脳萎縮症(OPCA)、Parkinson病
79	7/10(火)	2	組織系	講義と実習: 神経病理学	加藤 信介	脳病態医科学	変性疾患に伴う中枢神経組織像が説明できる(II)。	Alzheimer病、筋萎縮性側索硬化症、オリブ橋小脳萎縮症(OPCA)、Parkinson病
80	7/11(水)	1	組織系	講義と実習: 神経病理学	加藤 信介	脳病態医科学	脳腫瘍の組織像が説明できる(I)。 筋ジストロフィーに伴う筋肉組織像が説明できる(I)。	Glioblastoma、Astrocytoma、Meningioma、Schwannoma、Ependymoma、Oligodendroglioma、Medulloblastoma、Duchen型筋ジストロフィー
81	7/11(水)	2	組織系	講義と実習: 神経病理学	加藤 信介	脳病態医科学	脳腫瘍の組織像が説明できる(II)。 筋ジストロフィーに伴う筋肉組織像が説明できる(II)。	Glioblastoma、Astrocytoma、Meningioma、Schwannoma、Ependymoma、Oligodendroglioma、Medulloblastoma、Duchen型筋ジストロフィー
82	7/18(水)	1	組織系	実習試験	梅北・野坂 坂部	器官病理学	病理学総論と各論で学習した全ての病変の組織像の理解度を把握する。	病理学総論と各論で重要な疾患、病理診断名、病理組織所見、臓器同定
83	7/18(水)	2	組織系	実習試験予備	梅北・野坂 坂部	器官病理学	病理学総論と各論で学習した全ての病変の組織像の理解度を把握する。	病理学総論と各論で重要な疾患、病理診断名、病理組織所見、臓器同定
84	7/19(木)	1	組織系	実習試験	林・加藤 他	分子病理学 脳病態医科学	病理学総論と各論で学習した全ての病変の組織像の理解度を把握する。	病理学総論と各論で重要な疾患、病理診断名、病理組織所見、臓器同定
85	7/19(木)	2	組織系	実習試験予備	林・加藤 他	分子病理学 脳病態医科学	病理学総論と各論で学習した全ての病変の組織像の理解度を把握する。	病理学総論と各論で重要な疾患、病理診断名、病理組織所見、臓器同定
86	7/25(水)	9:00- 10:30	組織系	病理学各論Ⅰ(器官病理学)定期試験	梅北・野坂 坂部	器官病理学	日程と試験室は左記に決定です。	
87	7/30(月)	9:00- 10:30	組織系	病理学各論Ⅱ(分子病理学・脳病態)定期試験	林・加藤 他	分子病理学 脳病態医科学	日程と試験室は左記に決定です。	

(教育グランドデザインとの関連)「現代的教養」:(2)特定の専門分野に関する理解、「人間力」:(5)自律性にもとづく実行力
(学位授与の方針(全学))②現実に生起する様々な諸課題を探索し解決していくのに必要な、論理的思考力、批判的判断力、創造的表現力
授業レベル:3(中級～上級レベル)

評価: 定期試験・講義と実習試験・講義と実習態度・スケッチを総合的に評価する

推奨教科書: Basic Pathology (9th eds.), ルービン病理学(西村書店), 解明病理学(医歯薬出版), 標準病理学(医学書院)

講義と実習参考書: 組織病理アトラス(文光堂), ダイナミック病理学(西村出版), 病理組織の見方と鑑別診断(医歯薬出版)

担当教員への連絡方法: 器官病理学、分子病理学、脳病態医科学の各教室に来てください。